

Profile



©木村 護

指揮・ナビゲーター

寺岡清高

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。

1997年イタリア・シエナのキジアーナ音楽院よりフランコ・フェラーラ大賞を受賞し、1年間ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等で研鑽を重ねる。

2000年ミトロプーロス国際指揮者コンクール優勝。

これまでに数多くの国内オーケストラとともに、フェニーチェ歌劇場管、サンクト・ペテルブルグ・フィル、ウィーン室内管、イギリス室内管を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演している。

大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係が続けており、2011年4月から2019年3月まで同楽団常任指揮者を務める。

ウィーン在住。亀山市文化大使。

2023年3月公益財団法人伊賀市文化都市協会音楽アドバイザー就任。



©Yukisuke Fushimi

ヴァイオリン

大谷康子

2025年にデビュー50周年を迎え、1月にサントリーホール大ホールにて記念演奏会を開催し好評を博す。

これまでにリサイタルの他、国内外の著名なオーケストラと多数共演。

5月にはイタマール・ゴランと全国14公演のリサイタルツアーを開催。

BSテレ東（毎週土曜朝8時）「おんがく交差点」では司会・演奏を務める。文化庁「芸術祭大賞」受賞。東京音楽大学教授。（公財）練馬区文化振興協会理事長。川崎市市民文化大使。高知県観光特使。（公財）日本交響楽振興財団理事。（公社）日本演奏連盟理事。使用楽器は日本音楽財団より貸与のストラディヴァリウス「ロード・ニューランズ」（1702年製）。

オフィシャル・ホームページ：

<https://www.yasukoohtani.com>

【公式YouTube】「大谷康子のやっこチャンネル」演奏動画続々公開中！



©飯島 隆

管弦楽

大阪交響楽団

1980年「大阪シンフォニカー」として創立。

創設者である、永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」

「情熱の音」と評されている。

2001年1月に、楽団名を「大阪シンフォニカー交響楽団」に、2010年4月「大阪交響楽団」に改称した。2022年4月、新指揮者体制として、山下一史（常任指揮者）、柴田真郁（ミュージックパートナー）、高橋直史（首席客演指揮者）の3名が就任、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

2006年4月、大和ハウス工業株式会社代表取締役会長 CEO（当時）樋口武男氏が運営理事長を経て、

2018年11月公益社団法人大阪交響楽団理事長に就任。

2020年10月に、理事長職を大和ハウス工業株式会社 芳井敬一氏（現代表取締役会長 / CEO）にバトンタッチした。2023年3月、公益財団法人伊賀市文化都市協会、伊賀市と「文化のまちづくり」推進に関する連携協定を締結。

楽団公式ホームページ

<https://sym.jp>

（2025年5月現在）

ぶんと HP



<https://www.bunto.com>

ぶんと公式 SNS



@bunto_event



@285xztstb



buntoiga